

米中、経済大国の対立と日本への影響 ～トランプ関税下の世界経済と米中関係～

米中間の貿易摩擦や関税政策が国際経済に大きな影響を及ぼす中、中国はASEANや中南米との連携を強め、サプライチェーンの分散と市場の多様化を進めています。

こうした動きにより、東アジア諸国は、米中両国との関係を慎重に調整しながら、経済戦略の再構築を迫られています。さらに、10月末には韓国・慶州でのAPEC首脳会議をはじめ、米中通商をめぐる国際会議も続々と予定されており、世界経済は新たな局面を迎えようとしています。

本フォーラムでは、国際情勢・通商問題の第一人者である(株)双日総合研究所 シニアフェロー 吉崎達彦氏を講師にお迎えし、米中対立の構造や国際秩序への影響、今後のサプライチェーン再設計についてご講演いただきます。

今後の日本経済・関西経済の行方を見据え、重要な視点を提供する機会となります。
多くの企業・団体の皆さまのご参加をお待ちしております。



G20大阪サミット 2019年6月

日時

11.20 木
15:00 - 16:45

定員

60名 (無料)

※対面開催のみ



グランフロント大阪 北館
タワーC 8階
カンファレンスルーム
RoomC03

次第

■ 挨拶・主旨説明 (10分)

本多 佑三 氏 (APIR研究統括、大阪大学名誉教授)
木村 福成 氏 (APIR上席研究員、
慶應義塾大学シニア教授、JETROアジア経済研究所所長)

■ 講演 (50分)

「トランプ関税下の世界経済と米中関係」
吉崎 達彦 氏

■ パネルディスカッション (40分)

吉崎 達彦 氏 (再掲)
木村 福成 氏 (再掲)

■ 閉会挨拶 (5分)

村尾 和俊 氏 (APIR 所長、NEXCO西日本取締役会長)

講師

吉崎 達彦 氏

(株)双日総合研究所
シニアフェロー



1984年 日商岩井(株)入社
1991年 米ブルッキングス研究所客員研究員
1993年 経済同友会代表幹事秘書調査役
2004年 (株)双日総合研究所取締役副所長
チーフエコノミストとして活躍
2025年11月に独立 (株)溜池通信代表取締役

お申し込みの受付は **11月18日(火) 17:00まで** となっております。

お申込みはこちら ▶

